



知りたい!サンゴ!

いるなら

いるから

沖縄に

サンゴ礁の生物学、生態学、人類学。これらの講師をお迎えし、みなさんとの対話を通して、サンゴ礁の自然と生き物、サンゴ礁と暮らす人々、サンゴ礁研究という仕事や保全について考える1日だけのサンゴ礁講座。つまり・・・サンゴだけじゃない、生きものやいろ～んな話もきけちゃうのだ!

春の1日講座「サンゴとわたしのものがたり」



わ話

どなたでも参加できます!

無料!

定員がありますので、事前にお申し込みください。

沖縄県
サンゴ礁保全
再生事業
シンポジウム

おきなわ
サンゴ礁
ウィーク2016
1/27(土)-3/13(日)

水族館のサンゴ先生

美ら島 山本広美

Yamamoto Hiromi

大分県出身。
小学校時代は沖縄で過ごす。
沖縄美ら島財団総合研究センターで、造礁サンゴ・
海藻を中心に調査研究を行う。
琉球大学国文学科→大手デパート勤務→琉球大学海
洋学科→タイ留学→沖縄美ら水族館に就職し飼育
係→野外のサンゴがどう移り変わってゆくか?と、
飼育サンゴは野外サンゴと比べてどのように変わっ
ているか?を研究テーマとし現在に至る。

クラシックバレエ・コンテンポラリーダンス・ヨガも
たまに教えています。

所属研究室ウェブサイト
churashima.okinawa/ocrc/21



北海道出身。島をフィールドとした
人類学的研究に憧れて琉球大学に
入学。伊良部島の素潜り漁師さん
に弟子入りし、人間と自然との関
係性をテーマに京都大学大学院、
米国（ハワイ州）の研究所で研究
を行う。学位取得後、国際NGOに
て自然保護と地域経済の両立支援
に取り組む。現在は琉球大学に勤
務するかたわら、沖縄各地で地域
の方と一緒に人と自然との関わり
をめぐる自然誌の記録に取り組ん
でいる。

海と人のつながり調べてます

琉球大学 高橋そよ

Takahashi Soyo



兵庫県産まれ。

琉球大学にて博士課程修了。
野外調査を土台とした甲殻類と棘皮動物を
はじめとする海洋生物全般の分類・生態・
発生を精力的に研究してきた。大学や専修
学校等での講師歴を経て、現在では沖縄県
立芸術大学に在籍し、分野を跨った活動を
展開中。同時に、幅広い視野で環境教育、
漁業振興、自然保護など社会貢献活動実績
も多い。

個人ブログウェブサイト
blog.canpan.info/kani

ヤシガニの保護活動も

沖縄県立 藤田喜久

Fujita Yoshihisa



サンゴって何を食べてるの?
どうして大切なの?

インドアだけど自然好き

イラストレーター ぐりもじゃ さすけ

Gurimojya Sasuke

沖縄県出身。
深い海には潜れない、泳げないう
ちな〜んちゅ。生きものどふれあ
いは海岸で。沖縄でイラストを描
く事を生業としています。子ども
新聞や、生きもののイラストを多
く手がけています。



補佐



本日の司会

海の授業もしています

しかたに自然案内

鹿谷麻夕

Shikatan Mayu

東京都出身。
沖縄の海の素晴らしさを人々に伝える環境学習を
行っています。海の生き物のユニークな生態から、
海と人の暮らしとのつながり、生物多様性や進化
などの専門的な解説まで、本物の自然の中で、子
どもも大人も海を楽しく学べるよう活動中。
手作りの海の生き物ぬいぐるみでイノへの自然を
紹介する「あーまんシアター」もやっています。

オフィシャルウェブサイト www.shikatan.net

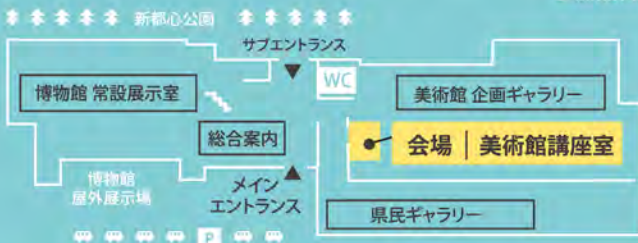
2016年3月12日(土) 13:00~16:30

沖縄県立博物館・美術館 美術館講座室

沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号

参加無料！事前にお申し込みください。

申し込みウェブサイトはこちら↓



http://goo.gl/0hzSOS

お問い合わせ
お申し込み窓口

電話 098-875-5208

一般財団法人沖縄県環境科学センター 担当：ヤマガ・カナイ

受付は平日のみ
8:30~17:30

主催：沖縄県 共催：沖縄県サンゴ礁保全推進協議会